

## プロフィール



今川先生と乗馬@東大牧場

名前	藤井 渉
所属部署・職種	東京大学 農・助教 (2020.10~ ハワイ大学・ 訪問研究員)
この研究室に入った日	2009.4から (博士課程)
出身地	岡山県浅口郡里庄町
趣味	散歩

## インタビュー

Q1 現在の研究内容を教えてください。

人工遺伝子などを利用した合成生物的なアプローチで、動物の様々な特性をハッキングする方法の開発に取り組んでいます。思いついたシステムはとりあえず動くか確かめて、面白研究の種を探しています。最近は、生体内のタンパク質を直接操作する技術の開発と、卵細胞質がDNAをどう認識するのかについての研究を進めています。

Q2 研究者を志したきっかけは？

学生の時の講義がきっかけです。岡山大学で、丹羽皓二先生、奥田潔先生、舟橋弘晃先生、国枝哲夫先生の各講義で、生殖生物学に興味を持ち、その後、丹羽先生の研究室に所属しました。同じ分野に対して、それぞれの先生が別々の講義で生理から分子まで異なる切り口で紹介されていて、体系的に知ることができたのが面白かったのだと思います。

Q3 今、気になっていることは何ですか？

基礎研究と並行して、特許をとって会社を作って社会実装してみたいです。あとは、タヌキとキツネを使った研究を始めたいです。